

資料提供	
令和6年2月19日	
担当	境港管理組合総務課 上野
電話	0859-42-3706

令和5(2023)年 境港の取扱貨物量について<速報値>

○全体貨物量、コンテナ貨物量ともに対前年比で増加しました。

- 全体貨物量は、359万6,757トン（前年比3.5%増）
- ・3年連続の増加であり、350万トン超となったのは2017年以来（6年ぶり）
 - ・外貿貨物は、輸出貨物が16万3,051トン（同20.8%増）と増加、輸入貨物が206万1,741トン（同8.1%増）で増加となった。内貿貨物については、移出貨物が21万868トン（同9.5%増）と増加、移入貨物が116万1,097トン（同6.4%減）となった。
- コンテナ取扱貨物量（実入り）は2万2,304TEU（前年比8.2%増）
- ・韓国航路（韓中航路含む）・国際フィーダー航路ともに増加に転じた。
 - ・韓国航路が1万7,489TEU（同2.5%増）と増加。輸出貨物が11,020TEU（同10.8%増）、輸入貨物が6,469TEU（同9.2%減）と減少した。国際フィーダー航路は4,815TEU（43.6%増）と増加。移出貨物が2,472TEU（24.6%増）と増加。移入貨物が2,343TEU（71.3%増）と増加となった。

□全体貨物

- ・輸出貨物は、紙・パルプ、非鉄金属等が増加したことにより、163,051トンと前年比20.8%の増加となった。
- ・輸入貨物は、再利用資材（パームヤシ殻等）、木材チップ等が増加したことにより、2,061,741トンと前年比8.1%の増加となった。
- ・移出貨物は、水が増加、木製品等が輸出貨物より転換したことにより、210,868トンと前年比9.5%の増加となった。
- ・移入貨物は、セメント、原木等が減少したことにより、1,161,097トンと前年比6.4%の減少となった。

□コンテナ貨物

- ・輸出は、紙・パルプ、水産品、非鉄金属等が増加し、11,020TEUと前年比10.8%の増加となった。
- ・輸入は、木製品が移入に転換し、6,469TEUと前年比9.2%の減少となった。
- ・移出は、木製品、紙・パルプ等が輸出から転換し、2,472TEUと前年比24.6%の増加となった。
- ・移入は、木製品等が輸入から転換し、2,343TEUと前年比71.3%の増加となった。

～主要貨物の状況（出入区分別）～

<全体貨物>

（単位：トン）

外貿		2023年	2022年	増減率	内貿		2023年	2022年	増減率
輸出	紙・パルプ	126,795	95,668	32.5%	移出	水	102,869	89,750	14.6%
	木製品	11,515	17,021	-32.3%		重油	57,560	57,469	0.2%
	金属くず	5,325	8,481	-37.2%		木製品	15,667	11,253	39.2%
輸入	木材チップ	1,633,460	1,526,262	7.0%	移入	セメント	269,838	306,652	-12.0%
	再利用資材	181,213	77,594	133.5%		その他の石油	278,319	287,513	-3.2%
	原木	129,776	170,535	-23.9%		揮発油	255,150	261,385	-2.4%

<コンテナ貨物>

（単位：TEU）

外貿		2023年	2022年	増減率	内貿		2023年	2022年	増減率
輸出	紙・パルプ	8,307	6,954	19.5%	移出	木製品	1,562	1,093	42.9%
	水産品	316	190	66.3%		紙・パルプ	896	831	7.8%
	非鉄金属	539	261	106.5%					
輸入	木製品	392	1,594	-75.4%	移入	木製品	2,266	1,268	78.7%
	鉄鋼	1,427	1,015	40.6%					
	非金属鉱物	1,218	1,002	21.6%					

※ なお、今回発表する数値は速報値であり、今後変更になる可能性があります。

※ TEUとは、20フィート（コンテナの長さ）換算のコンテナ取扱個数の単位です。（1TEU=20フィートコンテナ1本）